作成日

支援プログラム(参考様式) 2025 年 3 月 1 🖯 ・日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適応することができるよう、身体と心の状況ならびにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な助言および能力の向上を行うも 法人(事業所)理念 のとします ・個性を大切に、一人ひとりに寄り添い、安心して過ごせる場所を提供すると共に「できた」を積み重ねて「できる」自信に変えていきます 支援方針 ・子どもが自分の能力を発揮できるような環境を提供し、自分の強みを見つけ心の土台を造っていけるように支援を行うものとします (あり) 営業時間 10 時 19 時 送迎実施の有無 0 分から 30 分まで なし 支 援 内 容 ・手洗いや消毒など感染防止に関する支援を行い、検温や口頭質問などで子どもたちの様子を把握、共有します 健康・生活 発達年齢に合わせた自己選択・自己管理ができる力を身につけられるように支援を行います 室内外での活動により、様々な感覚を刺激し、一人ひとりの感覚や認知の特性を踏まえた上で、感覚の調整の支援を行います 運動・感覚 目と手の協応を高めるビジョントレーニングをはじめ、手指を使う微細運動、大きな動きを伴う粗大運動などを取り入れ、基本的な動作の向上を図ります 本 ・空間・時間・数などの概念の理解と、得た情報を適切に処理できるように環境調整を行います 人支 認知・行動 ・「行動の後に良い事がある」の経験を増やして、子どもの自主性を育んでいきます 援 ・自分の考えや思いを発表する機会や相手の話を聞く機会を作る事で、他者への理解を深めていけるように支援を行います コミュニケーション ・言葉のほか、文字や記号・絵カードなどを用いて、自分に合ったコミュニケーション技法を一緒に考えていきます。 ・信頼関係を育み、他者との安心・安全・安定した関係の形成を目指します 人間関係 社会性 ・一人遊びから並行遊び、協同遊びにつながるように支援を行います ・活動での様子について、送迎の際に保護者様と情報を共有します ・特性を踏まえて一貫した支援を行うために、学校等と子どもの支援内容 家族支援 ・目標について、家庭および活動時の取り組みで達成できるように留意点を共 移行支援 などについて情報共有や支援内容の擦り合わせを実施します 有します ・毎月の社内研修 ・子どもの支援体制の構築を図るために、必要に応じて関係機関との連携を実 地域支援・地域連携 職員の質の向上 ・毎月のプログラム案会議 施します ・年2回の集団研修 ・月1回土曜日イベント 主な行事等 ・年2回合同イベント 長期休みの外遊び

事業所名

りんくⅡ